

◆ 諦めずに走ったマラソン大会 ◆

平成27年12月3日(木)



12月3日に、岡山県笠岡陸上競技場にてマラソン大会を実施しました。子ども達は、体育の授業や朝の合同練習、自主練習などを積み重ねて当日を迎えました。1年生は1.2km、2年生は1.6km、3年生は2.0km、4年生は2.4km、5年生は2.6km、6年生は2.8kmというそれぞれの距離を、最後まで精一杯走り切ることができました。

6年生にとっては最後のマラソン大会でした。辛くても諦めずに困難に立ち向かう姿勢、全員がゴールするまで絶えず温かい声援を送り続ける様子など、最高学年として頼もしい姿を他学年に見せてくれました。

特に、先輩の走りを初めて目の当たりにした1年生は、「あんなに長い距離を最後まで走れるなんてすごい。」「私もあんな風に走れるような、カッコいい6年生になりたい。」と、憧れの気持ちが更に高まったようでした。



◆ 2学期も無事に終わりました ◆

平成27年12月22日(火)

12月22日に、2学期の終業式がありました。2学期は多くの行事がありました。学習発表会では、夏休み前から練習を始めていた学年もあり、当日は息の合った合奏や合唱、工夫を凝らした劇など、それぞれの学年が練習の成果を出しきることができました。学習発表会を通して、子ども達は協力し合うことの大切さや、みんなで一つのことを成し遂げる楽しさを味わい、そのことが後の行事や日頃の生活にも生かされていきました。



学年ごとのテーマで行なった社会見学では、実際に体験したことを通して、見方や考え方をより深めることができました。マラソン大会では、最後まで諦めず、自分自身と闘うことができました。これらの行事や日々の学習、自分が決めた目標に向けての取り組み、友達との関わりなど、様々な視点から2学期を振り返り、各学年の代表が全校児童の前で発表をしました。2学期を通して身につけた力を生かし、さらに大きく成長していけるように、3学期も目標を定め、一生懸命取り組んでいってほしいものです。



「夢」

池田 歩美
(二年担任)

新年あけましておめでとうございませす。申年がスタートしました。申年は、「樹木の果物が熟して固まっていく様子」と言われています。

さて、子ども達も新しい年・学期を迎え、新たな気持ちで登校してきました。ひとりひとり目標や夢を抱えながら目を輝かせています。

「夢を追いかける」ということは、とても素晴らしいことだと思います。決して簡単なことではありません。好きなことであっても、必ず大きな壁にぶつかります。そんな時どんな言葉をかけますか？大きな壁にぶつかった時こそ、どうしたらいいか考える力、諦めない強い心、たゆまない努力、その経験こそが大きな成長となり、夢へ近づく一歩となるのではないのでしょうか。また、支えてくれる家族・仲間が存在に気付くことができます。そういった存在に対する感謝の気持ち、このようなことが大切だということを、私自身、自分の経験から学ぶことができました。大きな壁を乗り越えたとき、それまでの辛かったことを一瞬にして最高の気持ちへと変えてくれます。その一瞬こそが夢の実現へ向けての足掛かりとなります。

子ども達は、いろいろな可能性を持っていきます。日々、たくさんの経験を成長をしています。私たち教職員も子ども達と一緒に一日一日を大切に過ごし、樹木の果物が熟して固まっていくように、しっかり夢の後押しをしていきたいと考えています。

本年もよろしくお願い致します。